

機械器具１ 手術台及び治療台
一般医療機器 眼科用手術台（３７２２５０００）

眼科用手術台 D R - J S T - N

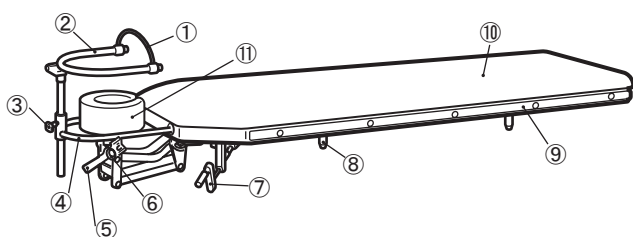
【警告】

１）患者および使用者の手・指・身体・衣服の一部を機器の可動部や可動部の周辺に近寄らせないこと。
〔挟まれて人身事故の原因になります。〕

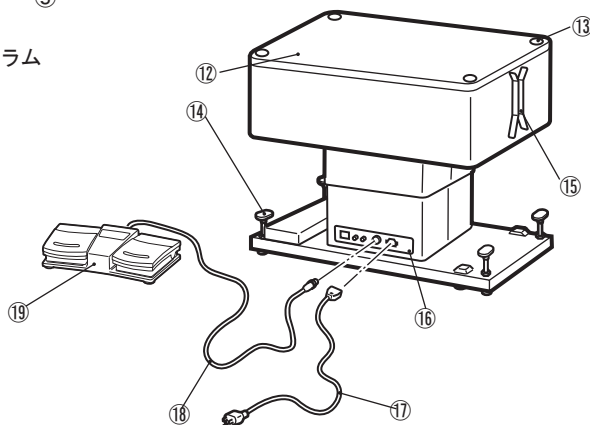
【形状・構造及び原理等】

〈装置外観図〉

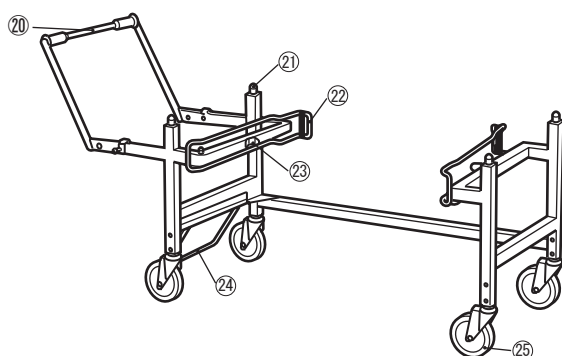
テーブルトップ



コラム



ストレッチャー



- ①リヒカ ②リストレスト ③リストレスト固定ノブ
④リストレストブラケット ⑤ロックレバー ⑥ノブ
⑦ハンドル ⑧ガイドピン ⑨サイドレール ⑩シート
⑪枕 ⑫コラム本体 ⑬ガイド孔 ⑭アジャスターボルト
⑮ストレッチャーガイド ⑯電源パネル ⑰電源コード
⑱フットスイッチ中継コード ⑲フットスイッチ
⑳搬送ハンドル ㉑シートガイドピン ㉒ストレッチャーガイド枠
㉓ガイドピン ㉔ロックペダル ㉕キャスター

- (1) テーブルトップ外形寸法・・・ 668 mm×1750mm
(2) テーブルトップ質量・・・ 71kg
(3) コラム部外形寸法・・・ 600 mm×815 mm×540 mm
(4) コラム部質量・・・ 175kg
(5) ストレッチャー外形寸法・・・ 2064 mm×575 mm
(6) ストレッチャー質量・・・ 35kg
(7) 電 気 定 格・・・ AC100V 4.9/5.7A 50/60Hz
(8) 動 作 原 理・・・ 電 動 油 圧 式

〈性能〉

- (1) 本体昇降範囲・・・ 640 mm～ 890 mm（電動油圧式）
(2) 枕昇降範囲・・・ 80 mm～ -70 mm（手動式）
(3) 枕縦転角度・・・ 前後各25°（手動式）
(4) リストレスト昇降範囲・・・ 145 mm～ 265 mm（手動式）
(5) コントロール操作電圧・・・ DC5V（フットスイッチ操作）
(6) 使用期間・・・ 連続使用時間 3分以内
(7) 電撃に対する保護の形式・・・ クラスⅠ機器
(8) 電撃に対する保護の程度・・・ B形装着部

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。（但し、結露しないこと）

温度…10℃～40℃

湿度…10%～90%

* 気圧…700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

本製品は、眼科手術時に患者の身体を支持することを目的としています。

【使用方法等】

〈設置方法〉

- ・本製品は、必ず平らで丈夫な床の上に設置すること。
- ・床面が5°以上傾いている場所へ設置すると本製品が転倒するおそれがあります。（取扱説明書の「設置」の頁を参照のこと。）
- ・本製品は必ずアジャスターで安定させること。

〈使用方法〉

- ①電源パネルのフットスイッチ用メタルコンセント（ソケット）にフットスイッチ中継コードのメタルコンセント（プラグ）を接続し、電源パネルにある機器用インレットに機器用コネクタを差し込み、電源プラグをアース端子付コンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。
- ②本製品の操作はフットスイッチで行います。
- ③診療・処置終了後は電源スイッチを切り、電源プラグをアース端子付コンセントから抜いてください。

本製品の詳細な操作方法及び使用方法については付属の取扱説明書「操作方法」の頁を必ず読むこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

BEEC21H0

＊ ＊ 【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 機器周辺に、患者以外（特に子供）を近づけないこと。
やむを得ず、患者以外を近づける場合、機器の操作中は、患者以外の安全にも考慮すること。[挟み込みによる怪我の防止]
- 2) 本製品は出荷時に消毒・滅菌などがされていないので、使用前に清拭作業を行なうこと。
- 3) 人体質量135kgより大きな人、及び同時に複数の人を乗せないこと。
- 4) 薬液等が樹脂や金属塗装面に付着した場合、樹脂が変質したり、塗装が剥れ、内部金属が腐食する恐れがあるので、速やかに清拭してください。
- ＊ ＊ 5) 他の医用電気機器と併用する場合、電磁的影響による不正な動作が発生することがないか使用前に確認すること。
- 6) テーブルトップをコラムにドッキングするときはテーブルトップとコラムの間に人の身体や手足、障害物がいないか十分注意し、作動中は患者から目をはなさないでください。
- 7) テーブルトップをストレッチャーに分離するときはテーブルトップとストレッチャーの間に人の身体や手足、障害物がいないか十分注意し、作動中は患者から目をはなさないでください。
- 8) テーブルトップをコラムにドッキングしたときはテーブルトップの4本のガイドピンがコラム本体のガイド孔に確実に挿入されて、テーブルトップが安定していることを確認してください。
- 9) テーブルトップの端（長手方向）には乗ったり、腰掛けたりしないこと。
- 10) リストレストブラケットが確実に固定されているか確認すること。
- 11) 枕部の調節箇所が確実に固定されているか確認すること。
- 12) フットスイッチの周りには物を置かないこと。またストレッチャーなどの進路方向に対してフットスイッチを置かないこと。[フットスイッチに物やストレッチャーのキャスターなどが当たったりして、本製品が不意に動くと、人身事故や物損事故などの原因になります。]
- 13) コラムを移動させるときは本体を下限位置まで下降させ、電源スイッチを切り、電源プラグ、機器用コネクター、メタルコンセント（プラグ）を抜いてください。また、前方や進路床面に障害物や段差がないことを十分確認しながら移動を行ってください。

＊ 【保管方法及び有効期間等】

〈使用期間〉

非連続作動
最大作動時間 3分
デューティサイクル 1 : 5

〈耐用期間〉

- ・本製品の耐用期間は、正規の保守点検をした場合に限り10年間です。[自己認証（当社データ）による]
- ・枕、シートなどのクッション類およびスイッチ類は使用環境により異なります。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ず読むこと。

- 1) 本製品および部品は必ず日常点検を行うこと。
 - ・設置状態の確認
 - ・テーブルトップとコラム本体のドッキング（装着）、および分離状態の確認
 - ・電源スイッチの確認
 - ・フットスイッチ操作での作動確認
 - ・枕の上下位置調節操作性の確認
 - ・枕の角度調節操作性の確認
 - ・リストレスト、リストレストブラケットの調節操作性の確認
 - ・ストレッチャーのキャスター状態の確認
 - ・コラム本体からの異臭の確認
 - ・テーブルトップが手術ポジションの位置で一定時間停止しているかの確認
 - ・オイル漏れの確認
 - ・外観部品の状態確認
- 2) しばらく使用しなかった本製品を再使用するときは、使用前に清掃を行い、清拭作業を行った後、必ず本製品が異常なく安全に作動することを確認すること。

●本製品を廃棄するとき

本製品や交換した部品を廃棄するときは、感染予防を十分行い、その時点での法規制にしたがい、適切な処理をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラベルモント株式会社

TEL : 06-6212-3620

販売業者

取扱説明書を必ずご参照ください。